

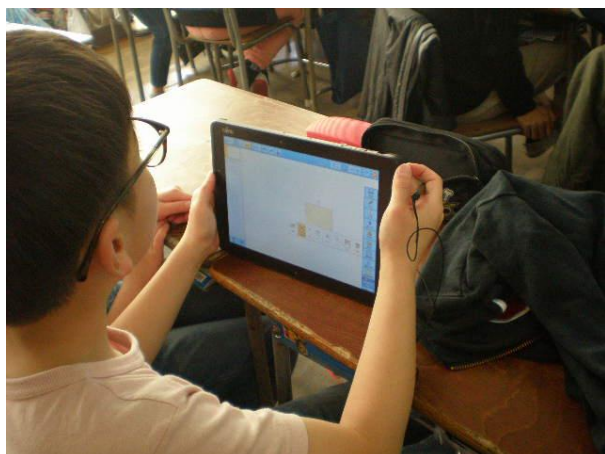
豊南小学校・校長室だより

令和2年（2020年）2月27日

発行 中森啓之

ICT教育が進められています！！

ICT教育とは、パソコンやタブレット端末、インターネットなどの情報通信技術を活用した教育手法のことです。ICT教育の「ICT」は、Information and Communication Technologyの頭文字をとった言葉で、日本語の意味は「情報通信技術」です。そのひとつとして、来年度から全面実施される学習指導要領の中にも、プログラミング教育というもの盛り込まれています。先日、新聞にも出ていましたが、令和5年には、子ども1人に1台のパソコン、タブレットが配備されるとか…。平成の時は「ICT機器があればいいね。」の感覚でしたが、令和に入り、「なくてはならないもの」になりました。本校でもICT機器を使った授業は、度々、行われています。先日、校内を回っていると、3年2組で、花田先生がタブレットを使った授業をしていました。



◇参観・懇談・PTA総会、ありがとうございました！！

先週末には、今年度最後の参観・懇談・PTA総会が行われました。多数の保護者の皆様にお越しいただき、深く感謝申し上げます。この1年間のお子様の成長をご覧いただけましたでしょうか。その後、懇談、PTA総会にもご参加いただき、ありがとうございました。いよいよ1年間も、間もなく終わります。最後のまとめをしっかりやって、次の学年へと、そして6年生は中学校への準備を進めて参りたいと思います。

◇反省しています。

先日、この紙面でお知らせしたように、テレビ番組に私が出演しました。「カメを持って走るとカメがおしっこをする。」という、私が小学生の時の経験をもとにした内容でした。事前に告知していたこともあり、多く子どもたちや保護者の方がご覧になっていたようです。放送後、「最高に笑わせてもらいました。」等の感想を聞かせていただきました。しかし、私は今、少し反省するところがあります。それは「カメをいじめてしまったのではないか？」ということです。放送では4分ほどの時間になっていたのですが、実際の撮影には1時間ほどかかっており、その中で、より良い画をと、何回も走ったりカメを揺すったりしていました。そのことを振り返り、今思えば、カメに嫌な思いをさせてしまったかも？と反省しています。私が出演した番組をご覧になり、不愉快な思いをされた方もおられるかもしれません。お詫び致します。